力丰生育情報

【11月の気象】

平均気温は、平年に比べ第 1、6 半旬で $0.1\sim0.9$ \circ 高く推移し、第 $2\sim5$ 半旬は平年よりも $0.5\sim2.4$ \circ 低く、月平均気温は 16.7 \circ で平年より 1.1 \circ 低かった。降水量は第 5、6 半旬で平年より多く、第 $1\sim4$ 半旬は少なかった。特に第 1、3 半旬は 0 mm \circ 、月合計は 98 mm \circ 平年より 56 mm \circ なかった。日照時間は全ての半旬で平年を下回り、月合計は 103 時間で平年より 41 時間少なかった。

表1 平成20年11月の気象(暖地園芸研究所)

Ε	半	平均気温(℃)		降水量	量(mm)	日照時間(hr)	
月 	旬	本年	平年	本年	平年	本年	平年
	1	20. 1	20.0	0	24	18	24
	2	16.8	19. 0	11	34	9	24
11	3	17.2	18. 2	0	21	13	23
月	4	16.6	17. 1	4	24	22	23
	5	14.3	16. 7	35	22	21	24
	6	16. 7	15.8	49	29	20	25
合計/3	平均	16. 7	17.8	98	154	103	144

【今年度の樹及び果実の生育の特徴】

発芽期は平年より2週間程度早かった。また開花盛期は平年より2日遅かった。 7月中旬から8月下旬にかけて高温、少雨の状況が長く続いたため、夏季の果実 肥大が抑えられた。本年は台風の上陸がなく、落果、落葉、果面の傷が少ないこ とが特徴であった。西村早生、松本早生富有では着果量が平年よりやや少なく、 富有は平年並みであった。

暖地園芸研究所における西村早生の果実は 194g で平年並であった。収穫最盛期は平年並みであった。外観が良く、糖度は 14.6 で平年並であった。またカメムシ、炭疽病の被害はほとんど見られなかった。松本早生富有及び富有はどちらの品種も十分肥大する前に着色が始まる傾向が見られた。そのため収穫盛期は平年より早まり、果実は小さくなった。また汚染果も目立った(表 2)。

いすみ市の西村早生は、糖度は 13.7 で昨年と同等であったが、果実は 169 g で小さかった。収穫最盛期は昨年よりも早く、汚損果の発生は全体に少なかった。 またカメムシの被害やスジ果の発生は少なかった。

市原市の松本早生富有では、収穫最盛期は昨年と同時期であった。果実は205gで前年よりやや小さかったが、糖度は17.3で高かった。また1年を通じてカキノへタムシガによる被害が見られた。

表2 平成20年産果実の形質および品質

			収穫	1果	糖度計	へたすき	汚損果 程度	その他	
品種	調査地		最盛期	平均重	示度				
			(月. 日)	(g)	(Brix%)				
西村早生	いすみ市	本年	9.30	161	13.7	微	少	スジ果少 カメムシ少	
		前年	9.28	169	13.7	微	少	スジ果多 果実小	
	暖地園研	本年	10.2	194	14.6	微	小	スジ果少 果実大	
		前年	10.2	243	16.3	微	小	スジ果多 果実大	
		平年	9.29	203	14.6	_	_		
松本早生富有	市原市	本年	11月中	205	17.3	中	中	カキノヘタムシガ多	
		前年	10月下	215	13.4	中	中	小玉	
	暖地園研	本年	10. 19	209	16.0	中	中	カメムシ中 カキノヘタムシガ多	
		前年	10.22	197	13.9	中	多	炭疽病多	
		平年	10.27	253	14.6	_	_		
富有	暖地園研	本年	10.30	238	14.9	中	少	うどんこ病、炭疽病中	
		前年	11.6	233	14.6	中	中	炭疽病多	
		平年	11.14	270	15.2	_	_		

注) 平年値は暖地園芸研究所における平成2年からの18年間の平均値

【冬季~春先までの作業の要点】

整枝・せん定

せん定は間引きせん定中心に行う。また切返しせん定による枝の更新も行う。 特に不必要な徒長枝および軟弱枝はすべて取り除き、病害虫多発園では密集した 枝を風通しのよくなるように適宜間引く。

摘蕾

開花 10 日前~開花直前(5月上中旬頃)に行う。摘蕾は樹体の消耗を抑え、大果生産と隔年結果防止のために行うので、せん定の一部と考える。着蕾量が少ない場合は、小花、奇形花は落とすが、着蕾量を確認しながら過度には行わないようにする。

防除

病害虫防除病害虫の越冬源を絶つために、落葉の処分と粗皮削りを徹底して行う。うどんこ病、落葉病、黒星病の予防は、発芽前の3月中下旬が防除適期である。また、カイガラムシ類の多い園では、休眠期の12~2月までが防除適期となる。 すべての薬剤散布は千葉県農作物病害虫雑草防除指針を参考に行う。

《生育情報の問い合わせ先》

※千葉県農業総合研究センター暖地園芸研究所果樹研究室

TEL 0470-22-2961

果樹の生育情報は「ちばの農林水産業」の「生産技術に関する情報」でも ご覧いただけます。 http://www.pref.chiba.lg.jp/nourinsui/